

☆「若い世代の地域まちづくり拡大」プロジェクトの推進

多様な主体のつながりの場となるラウンドテーブルの運営・拡充

- ・区民の方々や企業、NPO、学校関係者など様々な人々が夢を語り合い、未来を創造できるラウンドテーブルを引き続き開催(区内5カ所、月1回程度)し、開催場所や機能の拡充を図るとともに、「つながり」や「きずな」の大切さを啓発しました。
- ・ラウンドテーブルから新たなまちづくり活動が7件生まれました。



課題

- ・参加メンバーの固定化、高齢化により、新たな展開に必要なマンパワーが不足している。

改善策

- ・区民の自主的な活動を促すため、ラウンドテーブルの企画・運営を民間主体で行う体制を構築します。
- ☆27年度運営方針に反映します。

☆多様なつながり(マルチパートナーシップ)の推進



様々な活動主体の方々が情報共有し、交流を図ることで団体どうしの繋がりを生み、また継続していく拠点施設の運営

- ・きずなステーションでの様々な活動主体による新たなまちづくり活動が11件生まれました。
- ・若い世代やNPO、地域の企業等様々な活動主体の交流の機会として、きずなステーションにおいてラウンドテーブルを開催するとともに、「クラウドファンディング勉強会&交流会」を開催しました。
- ・きずなステーションにおいて、コミュニティビジネス相談会（相談会）、クラウドファンディング相談会、行政書士無料相談会を、それぞれ月1回開催しました。
- ・平成26年7月に、住之江区のボランティア人材バンクである「きずなバンク」を設立しました。

**目標
達成**

安全・安心なまちづくり

防災の新たな担い手づくりや地域全体の防災力を向上させます

☆「わがまち防災プラン」策定プロジェクトの推進

地域および職員の防災力向上

- ・ わがまち防災プランを活用し、住民が主体となって防災訓練が出来るよう支援しました。
- ・ 6地域で避難所開設運営訓練を実施しました。
- ・ 4地域で津波避難訓練を実施しました。
- ・ ITを活用した職員訓練を6回実施しました。
- ・ 台風や大雨警報発表時にTwitter、Facebookを活用し災害情報を発信しました。

目標
達成



幅広い世代が暮らしやすいまちづくり

すべての世代の区民が、地域で支えあうまちをつくります

☆コミュニティビジネスによる福祉交通の促進

コミュニティビジネスによる福祉交通の育成

・平成25年度の実証実験を踏まえ、高齢者・障がい者、妊婦等を対象とした、新たな実証実験を行い、福祉交通のコミュニティビジネス化を支援しました。



課題

・福祉バス乗降者数は昨年度より2倍程度増加しているものの、地域における福祉的交通の担い手は出てきておらず、コミュニティビジネス化につながっていない。

改善策

・福祉バス事業の今後のあり方において、地域、民間が主体となる新たな交通手段の確保について検討を行う。

☆27年度運営方針に反映してまいります。

☆小児・周産期医療の充実

小児・周産期医療を安定的かつ継続的に提供できる民間病院の開設及び区民への情報提供の充実

・平成25年度に決定された民間病院事業予定者について、平成26年度中の整備スケジュールを着実に達成できるように進捗状況の管理を行い、関係局と連携し必要な対応を行ってまいりました。



課題

・平成25年度に決定した事業予定者が辞退したため、現時点で民間病院事業予定者が決定していない。

改善策

・市として関係各区局が連携し、でき得る支援策の検討や関係先への働きかけなどに取り組んでまいります。

☆27年度運営方針に反映します。

☆南港・咲洲地域の将来像「咲洲リバイタルプラン(再生計画)」の検討推進

南港・咲洲地域の将来像についての「リバイタルプラン」の策定

- ・南港ポートタウンを中心とした南港・咲洲地域の再生を図るため、専門家や住民意見を踏まえながら、平成26年度末までに「咲洲リバイタルプラン」を策定し、個別取組みを順次実施してまいります。
 - ・南港・咲洲地域の住民との意見交換会を11回開催し、住民の意見と検討会での議論内容を双方で反映させるなど検討会との効果的な連携を図ってきました。
 - ・民間事業者による勉強会を計3回実施し、現地視察も実施しました。
 - ・南港ポートタウンの特区化（咲洲ウェルネスタウン構想）について戦略会議にて決定しました。
 - ・「（仮称）咲洲ウェルネスタウン計画（素案）」を公表（平成27年2月）しました。
- ※ 素案公表時に「（仮称）咲洲リバイタルプラン」を「（仮称）咲洲ウェルネスタウン計画」に変更していません。



目標
達成

自律した自治体型の区政運営

- ・区民ニーズや意見を集約し、施策や事業の改善につなげていきます
- ・前向きの職場風土を定着させます

☆改革を担う職員づくり

職員の意識改革

- ・外部講師を招いて、ビデオ等を用いて客観的に自分を見直すための研修を実施しました。
- ・目指せ三ツ星委員会ワーキンググループを設置し、意見を出し合い取組んだ結果、平成26年度区役所業務の格付け「来庁者等に対する窓口サービス」の格付けにおいて、星を二つ獲得できました。
- ・毎月、区役所目標をたて、来庁者アンケートをとることで、区民の方に評価をもらう手法を構築しました。

目標
達成



平成26年度区役所業務の格付け
「来庁者等に対する窓口サービス」の格付け結果において

24区中3位の評価をいただきました！

さらなる質の向上をめざしてがんばってまいります。